

読書のすゝめ

その10 R2 5/28

再開・再会 ～ 登校（分散）スタートです

学校再開、授業再開、そして、友人たちとの再会です。入学式・新学期 早々に休校となつて約2ヶ月（在校生は3月からですから3ヶ月ですね）。これからの日々にはたくさんの方の不安があるかと思いますが、『新しい生活様式』を取り入れ、感染予防に努めながら「一」から再スタートしていきますましよう。

今年もツバメが子育て中



新着図書から

そして「心」の健康のために、一冊の本を！

『クスノキの番人』東野圭吾

殺人はおきません。ミステリーではありません。『ナミヤ雑貨店の奇蹟』が好きな東野ファンの方なら、「いい話だなあ」とほっこり心があたたかくなる本です。

母子家庭で育ち、その母も病死後は祖母に育てられ、荒んだ人生を送っていた直井玲斗。住居侵入・器物破損・窃盗未遂で逮捕され、このまま刑務所行きと覚悟していた時に、親類を名乗る女性から「クスノキの番人」との交換に保釈される。

「クスノキ」に「祈念」する人々の案内。願いが叶うと噂されるクスノキに、本当に不思議な力があるのか！。

『運転者』喜多川泰

「運転者」とは「運」を「転」ずる「者」の意味。生命保険の営業職に転職した主人公。仕事も家庭もままならない状態に追い込まれ、「なんで俺ばかり」とつぶやいた時に、人生のターニングポイント（運を転じる）となる場所へ導いてくれるタクシーに出会う。

それぞれが、それぞれの人生を歩む中で、「すれ違う人」との間から始まる未来がある。そしてそれが将来につながるということを考えさせられます。自分の人生が、延々と続く命の物語の一部であると勇気を与えてくれる一冊。

自分の進路・・・職業選択のために 『なるにはBook』シリーズ

将来どのような職業を選択したらよいか、また、そのためにどのような進路（大学・専門学校など）にすすんだらよいかを考える参考書籍。



「なるには」シリーズは150以上の職業について紹介されています。